

## 【平成26年重大ニュース】

1月3日 ぜんざい会

恒例の「ぜんざい会」。OB39人、OG9人が参集。現役との練習試合、OB紅白戦を行いました。OBから男子現役に72,000円、OGから女子現役に14,000円のお年玉をプレゼントしました。平島先生もお見えになりました。

2月3日 福岡市総合選手権

男女共に決勝リーグに進めませんでした。残念。

3月1日 卒業式

男子8名、女子8名が卒業して新しい世界へ出発。筑籠会から卒業記念品を贈呈しました。

3月21日～23日 遠征

男子が長崎に遠征に行きました。筑籠会から、男子に5万円の補助金を贈呈しました。

3月30日 筑籠会総会

筑籠会のホームページを作成することが決議されました。

4月28日～5月3日 中部ブロック予選

男子は3回戦で福岡魁誠に80：84で惜敗。女子は初戦で古賀竟成館に60：68で惜敗しました。

今年から、インターハイ予選と九州大会予選が統合されたため、3年生にとってこれが最後の試合になりました。

6月14日～22日 ウィンターカップ地区予選

男子は4回戦で九産大九産に64：69で惜敗。女子は2回戦で久留米学園に敗れました。男女共に、確実にチーム力が向上しています。

7月12日・13日 シニアバスケットボール・スーパーシニアバスケットボール九州大会

シニアバスケットボール（40歳以上）と、スーパーシニアバスケットボール（50歳以上）の九州大会が、熊本で開催されました。

シニアバスケットボールに参加した那珂川クラブは、決勝で強豪KTS（熊本代表）に敗れ準優勝。

混成チームで参加したスーパーシニアバスケットボールは、決勝で琉球マスターズを破り、大会4連覇を飾りました。両チームとも全国大会出場です。

筑籠会からの参加は、シニアに高30回宮本、高42回鶴岡の2選手、スーパーシニアに高23回徳永、高29回阿比留の2選手です。

6月末～9月 体育館耐震補強工事

昭和55年に完成した体育館が耐震基準を満たしていないため、耐震補強工事を行いました。その間体育館での練習ができず、現役は近くの中学校の体育館を借用して練習しました。

7月19日～21日 遠征

男子が佐賀、大分に遠征に行きました。筑籠会から、男子に5万円の補助金を贈呈しました。

8月8日 1年生大会

男女共に、結果を残せませんでした。

9月1日 ホームページ開設

筑籠会のホームページを開設しました。筑紫丘高校バスケットボール部創部以来85年間の歴史と、現役の活躍を掲載しています。どうぞ、ごらんください。

<http://chikuroukai.com>

9月23日 壮年大会

「壮年バスケットボール大会」（35歳以上）が福岡高校で開催。香椎・大濠の2校と対戦しました。今年は参加10名中、負傷者が2名出るアクシデント。しかし、それぞれの選手が持ち味を出して2勝し、久しぶりに優勝しました。

参加は高3回石川・高22回富川・高23回織戸・高23回徳永・高25回佐伯・高29回阿比留・高32回堤・高37回篠原・高42回鶴岡・高47回橋迫選手でした。

10月25日～11月1日 新人戦地区予選

男子は3勝して入替戦に進出。1部の福翔に敗れたものの、2部の糸島を64：59で破り、2部昇格と6年ぶりの県大会出場を決めました。全員丸坊主で試合に臨み、気魄溢れるプレーを見せてくれました。

女子は、2回戦で敗退しました。

10月31日～11月2日 八幡カップ

全国ゴールデンシニアバスケットボール交歓大会（60歳以上）・全国スーパーシニアバスケットボール交歓大会（50歳以上）・全国シニアバスケットボール交歓大会（40歳以上）が、松山市で開催されました。

優勝を狙っていた福岡スーパーシニアは、初戦で明籠会（兵庫）にまさかの敗戦。伊万里が主体のゴールデンシニアは、2回戦でシニアギャロップス（大阪）に敗れました。

シニアで出場した那珂川クラブは、準決勝で優勝チームの広島フォーティセブンズに惜敗しました。

筑籠会からの参加は、ゴールデンシニアに高23回徳永、スーパーシニアに高23回織戸・高23回徳永・高32回堤、シニアに高42回鶴岡選手です。

12月13日 忘年会

大橋で開催。出席者が少なく、残念でした。

久しぶりに、現役の活躍を掲載できて嬉しく思っています。